

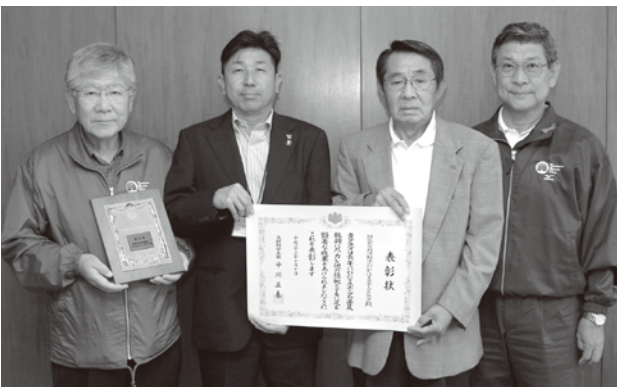
まちの話題



10月11日(火) 住民による住民のための スポーツコミュニケーションを

地域のスポーツ振興に力を注いでいるNPO法人たかほまスポーツクラブが、生涯スポーツ優良団体として文部科学大臣より表彰されました。同クラブでは、21のスポーツ教室に取り組み、子どもから高齢者、障がい者、初心者から上級者など、誰もがスポーツを楽しみ、地域コミュニティに加わることを目標として活動しています。

「受賞はスポーツ関係者みんなの力が結果に繋がったもの。スポーツクラブから活動が始まったが、現在は施設の指定管理やマシンスタジオの管理運営なども行い、スポーツの利用者の立場と管理運営する立場で、今後も知恵を出し合い市民のためになることをしていきたい」と理事長の神谷利郎さんが話してくださいました。



10月15日(土) 110番の家にトリック・オア・トリート!

子どもたちがトラブルに巻き込まれそうになった時に、駆け込み助けを求めることができる「こども110番の家」。その場所や役割を知ってもらうため、ご協力いただいているお宅や店舗を翼児童センターの子どもたちがハロウィンのイベントを兼ねて仮装姿で巡りました。

家の場所とそこに住んでいる方を確認すると、声を揃えて「トリック・オア・トリート(お菓子をくれなきゃいたずらしちゃうぞ!）」とハロウィンの合言葉。

すべての家を回り終えるころには子どもたちのお菓子袋もいっぱいになり、嬉しそうに笑いあっていました。



タカハマ物語 制作現場から

市民による市民のためのドラマ「タカハマ物語(仮称)」に関する情報をお知らせします。

10月10日(月) 主人公・大地の部屋が完成!

ドラマの主人公は、バンド活動に燃える中学3年生の少年・大地。物語の中で重要な場所となる大地の自室の準備が行われました。

撮影場所となるのは市民の方の自宅の一室。中学生らしい部屋になるよう、現役中高生のバコハのスタッフが小物などを持ち寄り、撮影スタッフとともに試行錯誤しながら作り上げました。

